

平成二十八年二月

道明寺天満宮梅まつり

奉納俳句入賞作品

一般の部

梅賞

白梅のひかりのあはひ小鳥飛ぶ

太子町 麻野 明子

評

日に輝く白梅。その光の中から鳥が飛び立った。その姿は目白かも。

松賞

歩かねば梅の匂ひに溺れさう

八尾 山下 美典

評

お気に入りの色と形の梅に見入る。香に溺れてはいかん、と歩き出す。

竹賞

境内に残る土俵や梅盛り

東大阪 東出 恭子

評

梅の宮の隅に土俵がある。土師氏の祖の野見宿禰へと思いは遡る。

佳作

撫牛のおつとり顔や梅日和

藤井寺 糺谷 終一

凜として八十路生きたや梅の花

羽曳野 古本由喜子

梅の香やお宮参りの兎のあくび

藤井寺 桑山 文子

日にひかり陰りに濃ゆき宮の梅

東大阪 中田 豪起

歴日の土師の室跡梅日和

生駒 山口 廣世

産土神を拝む卒寿に梅香る

藤井寺 若松 雅枝

鈴生りの絵馬に風音梅二月

河南町 太田美智子

宮の園米寿記念の梅ひらく

藤井寺 杉本 節

梅まつり昭和の男女ばかり居り

藤井寺 糺谷 敏子

朝刊の一番に見る梅だより

藤井寺 安田 啓子

子どもの部

梅が咲く合格の春もうすぐだ

香 芝 富倉みのり

紅梅や牛なでられてつやつやと

藤井寺 中村 優月

うめを見てかしくなるよとねがったよ

藤井寺 いけばたはんと

評 俳人協会会員の桃井克夫氏

主催 藤井寺市観光ボランティアの会